

# 危険物 火気厳禁 屋外用 業務用

長期暴露用保護化粧材（防水材の保護仕上げ用 2液混合溶剤型アクリルウレタン系トップコート）

## タケシール #3000 トップコート

タケシール#3000 トップコートは、ウレタン防水層などの性能を長期間保護し、維持するため  
に適した耐候性に優れた保護化粧材です。ウレタン防水層などの表面に、清掃後1回塗りにて軽歩行  
に適した表面に仕上がります。

平滑な下地には、光沢のある汚れにくい滑らかな仕上げ、また、特殊骨材Gを併用すれば、滑りにく  
い表面に仕上がります。

又、タケシール床用（ウレタン歩行床材）の表面保護化粧材としてもご利用出来ます。

**特徴** 優れた耐候性と密着性、更に柔軟性皮膜、下地への伸びとひずみへの追随性が大きい。  
建設省 防水工事3節塗膜防水、X-2=仕上げ塗料に適合品

**用途** ベランダ・屋上・屋内スポーツ施設・テニスコート・ジョギングコース

**仕立て** 16kgセット・4kgセット 配合割合（重量比 A:B=1:1）

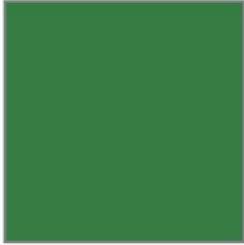
**塗布量** 0.2~0.3kg/m<sup>2</sup> (国土交通省・日本建築学会防水標準仕様=0.3kg/m<sup>2</sup>)

**【使用法】** 平滑面仕上げの場合は、A液(8kg)・B液(8kg)を混合攪拌した後、ハケ、ローラー等で塗装します。滑りにくい仕上げの場合は、A液・B液を混合攪拌した後、特殊骨材G(0.8kg・0.2kg各袋入りが有ります)を、5%添加し、攪拌してからご使用下さい。

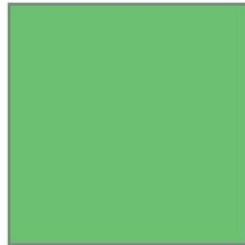
グレイ



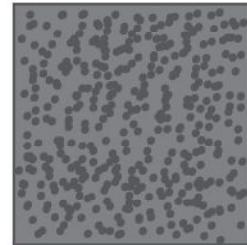
グリーン



ライトグリーン



特殊骨材Gを混合し滑りにくい  
仕上がりにできます



### 【使用上の注意】

- 1回の塗布量は、標準塗布量に従って適量(0.2~0.3kg/m<sup>2</sup>)にて塗布願います。  
1度に塗布する量が多過ぎる(0.5kg以上/m<sup>2</sup>)と、下地と密着しなくなる場合があります。
- 重ね塗りが必要な場合には、12時間(又は翌日)以上の塗装間隔を確保してください。
- A液と、B液の混合物は、可使時間内に使い切って下さい。  
可使時間は、  
    気温30°C晴天時屋外で 20分(歩行可能は5時間以上)  
    気温20°C晴天時屋外で 30分(歩行可能は7時間以上)  
    気温10°C晴天時屋外で 40分(歩行可能は9時間以上)  
    を、目安に手間のかかる部分の塗布には、可使時間内に使い切れる量を小分けして下さい。
- 小分けする場合には、必ず、計量する重さに適した重量計を用います。  
B液は予め中身が均一になるよう混合攪拌してから、小分けして下さい。
- 下地塗膜との塗装間隔が不足している場合、下地塗膜の薄い部分(立ち上り部等)でチヂミや浮きにつながる場合があります。養生期間は、下地塗膜によって異なります。

下地塗膜の種類=タケシール#101 タケシール1液カラー タケシールハヤテ タケシール屋上カラー タケトップ

気温30°C晴天時屋外	12時間	24時間	6時間	24時間	12時間
気温20°C晴天時屋外	24時間	48時間	12時間	48時間	24時間
気温10°C晴天時屋外	48時間	72時間	24時間	72時間	48時間

以上を確保の後、日当たり等気象条件によっても異なりますので、硬化を確認の上塗布願います。

6. 本品は、有機溶剤等を含むので、通気の良い状態でご使用ください。

## 性 状

規 格 ／ 種 類	A 液	B 液
外 觀	淡黃色透明液体	着色状液体 (グレイ・グリーン)
固 形 分 (%)	約18%	約60%
配合割合 (重量比)	1	1
混合液の可使時間 (25°C / 50% RH)		40分

## 注意事項

- 火気や火花、高温物がある場所では使用しないでください。
- 火災時には、炭酸ガスまたは粉末消火器を用いてください。
- 取り扱う場所は、通気をよくし、蒸気を吸込まないよう、また必要に応じて局所排気装置を設けてください。
- 取扱中は、保護メガネ、保護手袋、必要に応じて防毒マスクを着用してください。
- 容器からこぼさないよう取り扱ってください。こぼれた場合には、布で拭き取り、汚染した布は水をはった容器に保管して下さい。
- 貯蔵は、必ずフタをし、40°C以下の一定の場所を定めてください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 内容物は、使い切ってから廃棄してください。
- 他の用途には、使用しないでください。
- 指定された材料以外とは、混合しないでください。
- 呼吸器や皮膚が敏感なアレルギー体質の方の近くでは、使用しないでください。

## 応急処置

- 眼に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗浄後眼科医の処置を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、速やかに石鹼と大量の清水で洗い落とし、痛みや外観に変化のある場合は医師の手当を受けてください。
- 蒸気やガスを吸込んで、気分が悪くなった場合には、清潔な空気の場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診察を受けてください。

廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

詳細な内容が必要な場合には、製品安全データーシート (MSDS) をご参照ください。

火気厳禁 貯蔵安定性：20°C冷暗所にて保存出荷日より、6ヶ月



竹林化学工業株式会社

東大阪市渋川町3-1-43 電話06-6721-6165